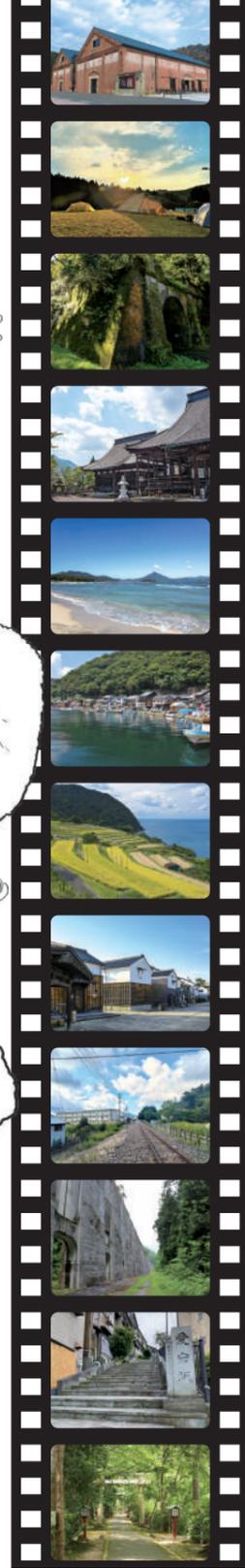




『ふたりエスケープ』より ©田口囁一／一迅社



*Fukui*  
*Location Map*  
福井県ロケーションマップ 2026

お問い合わせ

福井県フィルムコミッション (福井県交流文化部誘客推進課)  
〒910-8580 福井市大手3丁目17-1 TEL:0776-20-0762 FAX:0776-20-0513  
E-mail: yuukyaku@pref.fukui.lg.jp

福井県フィルムコミッションHP

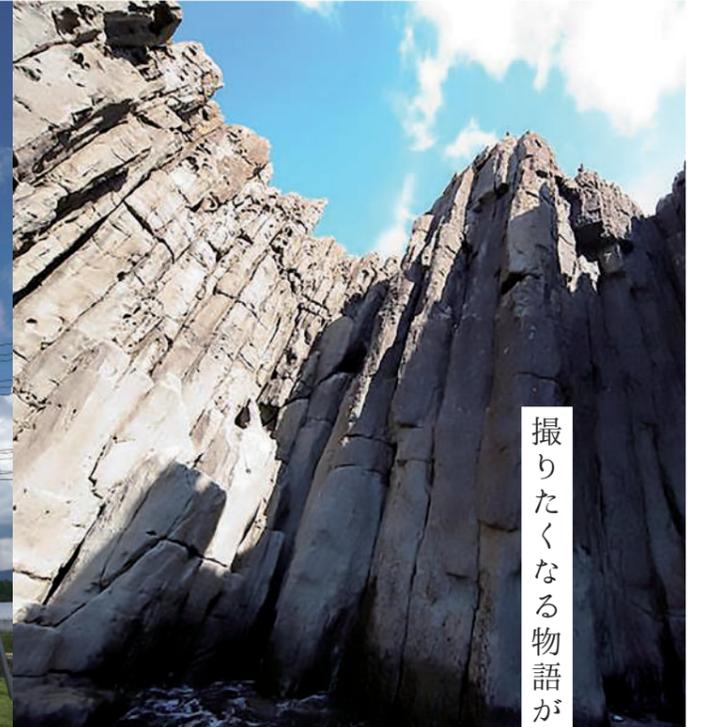


*Fukui*  
*Location Map*  
福井県ロケーションマップ 2026

ホワイトザウルス(勝山市)



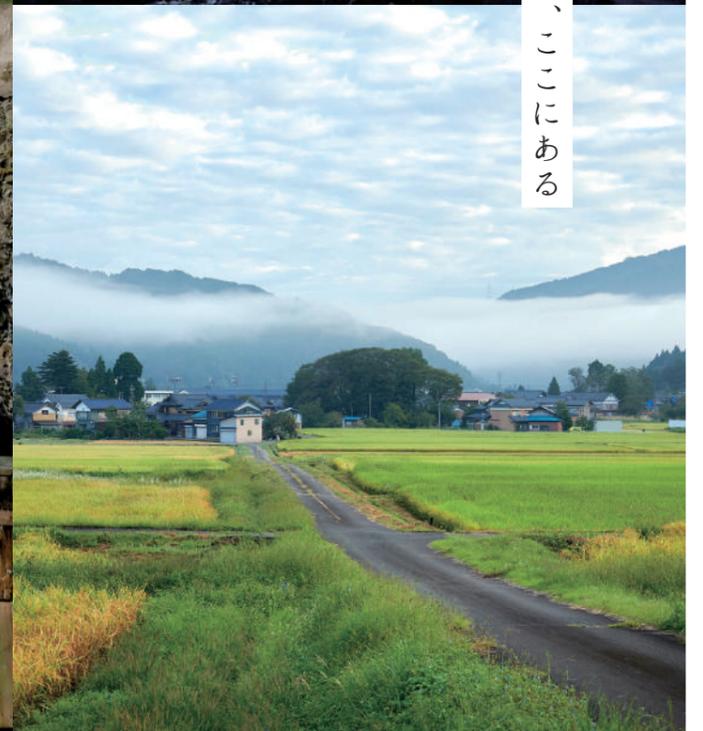
東尋坊(坂井市)



撮りたくなる物語が、ここにある



大矢谷白山神社(勝山市)



里山の風景(池田町)

# 福井の「回ヶ地」に行ってみよう!

福井県  
ロケ地

2026年4月よりアニメ放送開始  
日本三國



©松木いっか/小学館/日本三國製作委員会  
原作:松木いっか「日本三國」(小学館「マンガワン」連載)

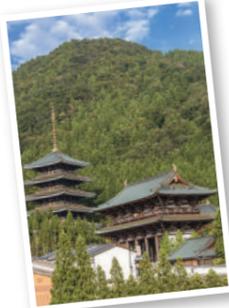


©松木いっか/小学館/日本三國製作委員会  
原作:松木いっか「日本三國」(小学館「マンガワン」連載)



## A 丸岡城

1576年に柴田勝家が築城した日本最古級の名城。二層外観三階構造の天守は国重文。さくらの名所100選にも認定される。(坂井市丸岡町霞町1-59)



## B 越前大仏(大師山清大寺)

奈良の大仏を上回る像高17mもの大きさ。大仏と、その左右・後の三方の壁には1,281体の石仏が安置され、その光景は圧巻。(勝山市片瀬町50字1-1)



## C 九十九橋

柴田勝家が創建した足羽川にかかる橋。かつては、北側が木造、南側が石造の半木半石の橋だった。葛飾北斎の描いた「諸国名橋奇覧」にも登場している。(福井市照手1-つくも1)

2025年公開の映画  
雪の花 一とみに在りて



## D 龍双ヶ滝 (池田町東青)

落差は約60mあり、平成2年に「日本の滝100選」の一つに指定される。見上げる滝は壮観の一言。  
オープニングで登場する滝。物語の幕開けとして、福井の美しい自然が次々映し出される。



## E 吉崎道 鳴谷山の切通し (あわら市細呂木)

鳴谷山を通いやすくするため地元の村人がわずか3カ月の間に人力で切り開いた通り。笠原良策が村人に連れられ、疱瘡が流行り始めた村へと急いで向かっているシーン。



## F 気比の松原 (敦賀市松島町)

日本三大松原の一つで、約2万本近くの松が生い茂る名勝地。夏は海水浴場として開放され、海水浴客で賑わう。良策と千穂が仲睦まじく会話する場所で使われた。



## G 木ノ芽峠 (南越前町坂取)

旧今庄町と敦賀市を隔てる木の芽峠。新田義貞の軍勢の多くが凍死したという悲話も。良策は疱瘡が治療できる可能性のある蘭方医学を学びに、京都へ向かう。



## H 大塩八幡宮

境内には小さな神社が数多くあり、見て歩くのも楽しい。疱瘡の神様が有名。町医の良策(松坂桃李)と藩医の元沖(三浦貴大)が、蘭方医学について話しているシーンで登場。(越前市国兼町22-2)



2017年公開の映画  
チア☆ダン



## I 東尋坊

サスペンスドラマでも有名な断崖絶壁!大規模な柱状節理は珍しく、国の天然記念物に指定されている。(坂井市三国町東尋坊)

2025年放送のTVバラエティー  
世界の果てまでイッテQ!

## J 芝政ワールド

目の前に日本海が広がる約56万㎡の広大な敷地を誇り、親子で一日中楽しめるアトラクションが揃うテーマパーク。(坂井市三国町浜地45-1)



「ふたりエスケープ」より ©田口囁一/一迅社



©田口囁一/一迅社/「ふたりエスケープ」製作委員会  
原作:田口囁一「ふたりエスケープ」(一迅社)

K 福井県立恐竜博物館  
日本最大級、世界三大恐竜博物館の一つと称される恐竜を中心とした、地質・古生物学専門の博物館。(勝山市村岡町寺尾51-11)



福井県で様々な映像作品が撮影されています。撮影場所を巡ってこのシーンは「ここだったのか!」など、色々な発見があるはず!

2025年10月から放送の  
TVドラマ  
ふたりエスケープ



©田口囁一/一迅社/「ふたりエスケープ」製作委員会  
原作:田口囁一「ふたりエスケープ」(一迅社)



## L 道の駅 恐竜溪谷かつやま

勝山の新鮮な農産物や加工品、ここでしか買えない福井のお土産などが揃う。屋外には恐竜の遊具もある。(勝山市荒土町松ヶ崎1-17)



©田口囁一

2007年放送のNHKドラマ  
ちりとてちん



## N 三丁町

小浜市に残るかつての茶屋街。紅殻格子や出格子の家や料亭が軒を連ねる古い町並みが、往時の面影を残している。(小浜市香取)

## M 恐竜広場 (福井駅西口広場)

日本の恐竜化石の8割以上が発掘されている恐竜王国福井。駅周辺には恐竜の実物大のモニュメントが設置されている。(福井市中央1)





### 1 かずら橋 (池田町)

足羽川渓谷にかかる全長44m・高さ12mの吊り橋。歩くと揺れ、踏み板のすき間も広くスリル満点。新緑や紅葉の季節はまばゆいばかりの美しさです。映画「超高速! 参勤交代」のロケ地として使われました。



### 2 田鳥の棚田 (小浜市)

急傾斜地に開かれた棚田と急峻な山々、沿岸にある集落、漁港など、町全体の景観が、ふるさとの原風景を残しています。山から海へと幾重もの水田が階段状に続き、特に朝日や夕陽で輝く棚田の風景は見事です。

## 自然

福井県は荒々しい日本海の絶景はもちろん、白山系の豊かな山々や里山といったのどかな風景、静寂な森や美しい清流など多様な自然の宝庫です。



### 3 あわら北湯風力発電所「あわら夢ぐるま」 (あわら市)

北湯地域には、福井県最大規模の風力発電所があり、10機の風車「あわら夢ぐるま」が稼働中です。8号機近くにはあわら夢ぐるま公園もあり、展望デッキからは、風車や北湯湖、白山や福井の山並みを一望できます。



### 4 九頭竜川での鮎釣り (永平寺町)

水量豊かな清流大河・九頭竜川は、鮎やサクラマス釣りの「釣りの聖地」として全国の釣り人が憧れ、集います。



### 5 大島半島赤礁崎 (おおい町)

赤礁崎は大島半島の北端部に位置する小さな島で、蛇紋岩が露出した赤い岩礁は全国でも珍しい光景。また、日本海の荒波によって削られた断崖が、独特の地形を形成しています。



### 6 宮谷石切り場跡 (あわら市)

かつて宮谷石を切り出していた石切り場跡。トンネルを抜けると、岩に囲まれた空間はひんやりと澄んだ空気、エメラルドグリーンの水面など、現実から切り離された神秘的な空間が広がります。



### 7 若狭和田ビーチ (高浜町)

国際環境認証ブルーフラッグを2016年に取得。日本で認証されているビーチは2カ所のみです。目の前には若狭富士といわれる青葉山があり、沈む夕日は「日本の夕陽百選」に選ばれています。



### 8 黒谷の防雪壁 (大野市)

黒谷の防雪壁(福井県大野市下黒谷地区)は、集落を雪崩から守るために造られた巨大な防護壁です。高さ約15.5m、全長300mにも及び、壁には無事故と安全への願いを込めた壁画も描かれています。



### 9 レインボーライン (若狭町)

福井県美浜町と若狭町にまたがる5つの湖「三方五湖」。レインボーラインは、この5つの湖と日本海を眼下に眺めながら、梅丈岳の頂上を目指します。山頂公園内の5つのテラスからは、三方五湖と日本海を望むことができます。



### 10 越前大野城 (大野市)

大野市の中心部にある亀山にそびえる越前大野城。冬期の気象条件が揃った日に、麓の城下町が雲海に包まれ山頂の越前大野城が「天空の城」のように浮かんで見える光景は幻想的です。



### 12 赤レンガ倉庫 (敦賀市)

100年の歴史を持つレンガ建築物で、国際港として栄えた敦賀のシンボルの存在。外国人技師設計で建てられ県内有数のレンガ建築物。



### 15 毫攝寺 (越前市)

毫攝寺は真宗出雲路派の本山です。天福元年、親鸞上人によって京都の出雲路に創建され、慶長年間に今の場所に移されました。越前4カ本山の一つといわれ、けやき造り赤瓦山門をはじめ、御影堂、阿弥陀堂、経蔵、鐘楼のたたずまいは圧巻です。



### 18 舟津神社 (鯖江市)

舟津神社は、延喜式神名帳に「丹津神社」と記述のある古社で、古来より北陸鎮護の社として敬われてきました。文政元年の建立とされる本殿と赤鳥居は福井県指定文化財です。



### 11 山中トンネル (南越前町)

延長1,170mの直線状、アーチ環五枚厚の煉瓦造隧道で、坑門も煉瓦積となっています。我が国为数の規模を有する鉄道隧道として築かれ、旧北陸線では葉原トンネルと並び難工事の末に竣工したことで知られています。



### 13 吉坂堡壘 (高浜町)

山中に静かに眠る、明治の近代化産業遺産。標高約240mの尾根筋に位置する、舞鶴要塞群の中でも最大級の堡壘跡です。精巧なレンガ造りの兵舎基礎や貯水所、巨大な砲座跡などが現存しており、当時の高度な土木技術を肌で感じることができます。



### 14 平泉寺白山神社 (勝山市)

苔むす境内に神秘的な白山平泉寺は、中世の時代に巨大な宗教都市として栄えました。南谷発掘調査地には石畳道や石垣、石積みの側溝などが残っています。



### 16 永平寺町大燈籠流し (永平寺町)

永平寺町の夏の風物詩。「大本山永平寺」の修行僧による読経の後、約1万個の燈籠が九頭竜川に流されます。灯りがおりなす光の帯は幻想的で荘厳。クライマックスには花火も打ち上げられます。



### 17 スーパー大火勢 (おおい町)

燃え盛る高さ20m、重さ1トンの木の葉形の巨大松明「スーパー大火勢」が海上で豪快に乱舞します。おおい町各地に今も残る豪壮な火祭り「大火勢」は、300年余りの伝統があるといわれ、無形民俗文化財に指定されました。

## 歴史

福井県の歴史遺産は自然と調和した場所が多く、物語の背景として多彩な表情を生み出します。



**19 愛宕坂** (福井市)  
足羽山への登山道として開かれた道。笏谷石で作られた石階段の数は145段、全長165mにもなります。



**20 蔵の辻** (越前市)  
総社大神宮の斜め向かいにある白壁の蔵が建ち並んだ通称「蔵の辻(くらのつじ)」と呼ばれる一角。江戸時代以降関西から北陸方面への物資の中継基地として栄え、商人たちの蔵が並んでいました。



**23 名勝 養浩館庭園** (福井市)  
福井藩主松平家の別邸だった教寄屋造りの屋敷をそなえる回遊式林泉庭園。映画「雪の花—ともに在りて—」では江戸・福井藩藩邸として撮影されました。



**25 熊川宿** (若狭町)  
若狭と京の都を結ぶ物流の拠点として栄えた宿場町。情緒あふれる街道沿いには、昔ながらの用水路が流れ、奉行所・番所・蔵屋敷の跡など、今なお江戸の風情を感じる景観が残っています。



**26 JR敦賀港線廃線敷** (敦賀市)  
敦賀港と敦賀駅を結んでいた「旧敦賀港線」の跡地(廃線敷)で、線路を使った撮影ができます。



**27 えちぜん鉄道** (坂井市)  
「勝山永平寺線」「三国芦原線」の2路線を運営する第三セクター鉄道で、2003年に誕生。雄大な自然や夕陽に染まる田園、歴史ある街並みなど、四季折々の景色が車窓を彩ります。



**22 昭代会館** (南越前町)  
昭代会館(現:南越前町今庄分館)は、1930年に地元の実業家・田中和吉氏が私財を投じて建設した社会教育の拠点。先進的な鉄筋コンクリート造3階建ての洋風建築で、3階のホールは当時の意匠を今に伝えています。



**24 旧森田銀行本店** (坂井市)  
北前船で栄えた豪商森田家が創業した森田銀行。1920年に本店として落成された建物。外観は西欧の古典主義的なデザイン、いわゆる近代復興式。内部は木と白漆喰の彫刻を基調とした広い吹抜けで、とくに営業室の天井の漆喰装飾は圧巻です。



**28 FOREST CAMP BASE 悠久ロマンの杜** (越前町)  
霊峰越知山を臨む森の中の箕松地区の山腹にある17万㎡の広大な施設。キャンプフィールド、茅葺宿、ログハウス調のコテージがあり、森と川に囲まれた自然豊かな環境です。

**まちなみ**  
福井県には過度に観光地化されていない、素朴で静謐なまちなみが多く残っています。時代劇から現代ドラマさらにアニメまで幅広い作品に対応でき、物語に懐かしさと温かみを感じさせる特別な魅力があります。

# ここは、懐かしくて美しい。

福井県は古くから京都や奈良との交流が盛んで、時代を動かす舞台になりました。古き良きまちなみが残り、豊かな自然にも恵まれた日本の原風景が、ここにはあります。



1~9 自然 10~18 歴史 19~28 まちなみ

## ACCESS

**東京から**  
● JR 北陸新幹線→福井駅/所要時間:最速2時間49分  
● 飛行機 羽田一小松空港一連絡バス→福井駅東口/所要時間:約2時間  
● 車 東名一名神一北陸自動車道→福井IC/所要時間:約5時間30分

**大阪から**  
● JR 特急サンダーバード一北陸新幹線→福井駅/所要時間:1時間44分  
● 車 名神一北陸自動車道→福井IC/所要時間:約2時間40分

**名古屋から**  
● JR 東海道新幹線一特急しらさぎ一北陸新幹線→福井駅/所要時間:1時間33分  
● 車 名神一北陸自動車道→福井IC/所要時間:約2時間

